

おおたの未来づくり 単元計画シート

調布大塚小

単元名	せせらぎ館・せせらぎ公園の魅力を発信しよう		学年	第5学年
内容	B_地域の創生 (オ):地域の取組の広報型		総時間数	12
目標	・せせらぎ館・せせらぎ公園の魅力を発信するために必要な知識及び技能を身に付ける。 ・せせらぎ館・せせらぎ公園の魅力やこれからの可能性を理解するために必要な情報を収集・整理分析しながら、地域の豊かな生活につながる取組として情報発信することができる。 ・せせらぎ館・せせらぎ公園を運営したり利用したりする人々との関わりを大切にするとともに、リフレクションを生かしながら主体的に取り組み、よりよい未来を創造しようとする態度を養う。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	・せせらぎ館・せせらぎ公園の魅力を発信するためのコンセプト設定に必要な内容・方法を理解・実践する。 ・3年生以上の児童や5年保護者を対象に、せせらぎ館・せせらぎ公園の利用に関するアンケートや、せせらぎ館・せせらぎ公園の運営関係者へのインタビューを実施し、せせらぎ館・せせらぎ公園の地域における役割や魅力、これからの可能性について分析する。 ・分析した情報を基に、地域の財産としてのせせらぎ館・せせらぎ公園の魅力を発信するために必要な条件について、運営関係者と協働しながら分析しコンセプト設定に取り組む。			・田園調布グリーンコミュニティ ・Googleフォームによるアンケート調査
デザイン	・地域の人々に受け入れられる情報発信を企画するために必要な内容・方法を理解・実践する。 ・コンセプトを踏まえて、効果や実現可能性、持続可能性の視点から検討し、取り組みの内容や方法、キャッチコピーなどによる企画案を考える。 ・運営関係者とのリフレクションを受け止めて、協働的にデザインの改善や必要な情報収集に取り組む。 ・校内やパークミーティングでの情報発信を想定したプレゼンテーション作成のポイントや編集方法について、地域の映像会社から助言を受ける。 ・映像会社とのリフレクションを受け止めて、協働的に改善に必要な情報の収集に取り組む。			・田園調布グリーンコミュニティ ・株式会社共同テレビジョン
クリエイション	・制作した動画について、地域の映像会社からの助言を基に、効果的な伝え方を理解し動画を改善する技能を身に付ける。 ・田園調布グリーンコミュニティとのリフレクションを生かしてプレゼンテーションを改善し、校内やパークミーティングで提案する。 ・提案内容への評価を受け止めて、取り組みを振り返り、価値や改善点を見出す。			・田園調布グリーンコミュニティ ・株式会社共同テレビジョン
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと	・話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。		4
社会	情報産業	・情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。		1
算数	データの活用	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。		2
総合	・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。			5